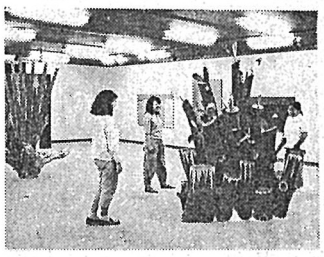
ミニミニジャンボ

立体を意識した作品展

「方の会」第二回沖縄展
愛知県立芸大卒の画家三人



で構成している「方の会」による第二回沖縄展が、六日から十一日までの日程で那覇市久茂地の県民アートギャラリーで開かれている＝写真。

出品者は方の会の永津禎三（琉大講師）、高木栄一、佐野順一の三氏に加え、ゲストとして彫刻家の能勢裕子さんを迎えている。

能勢さんは、松と自動車用ペイントを使った抽象彫刻「症候群」三点（一点は一九八七年の行動美術賞受賞作）、永津さんはダークグリーンと黒系統の抽象的な作品「UTAKI」四点、高木さんは絵画の平面性を乗り越えようとした作品四点、佐野さんはダンボールと新聞紙にアクリル絵の具を塗った抽象的な作品四点を出品している。後の三人は、いずれも立体を意識して作品化している。